

地域に根ざした、県民から信頼される大学

地域・世界にはばたけ！県大生

県立広島大学国際交流センター長

森永 力

1

(1)総括

- ①我が国の高等教育の現状と課題をどのように認識しているのか。**
- ②県立広島大学の現状と課題、将来像をどのように考えているのか。**

2

大学審議会答申

- ・1991年2月 大学教育の改善について
- ・1997年12月 高等教育の一層の改善について
- ・1998年10月 21世紀の大学像と今後の改革方策について

中央教育審議会答申

- ・2002年2月 新しい時代における教養教育の在り方について
- ・2002年8月 大学の質の保証に係る新たなシステムの構築について「システム答申」
- ・2005年1月 我が国の中等教育の将来像「将来像答申」
- ・2008年12月 学士課程教育の構築に向けて「学士課程答申」
- ・2012年8月 新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～「質的転換答申」
- ・2018年11月 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン「グランドデザイン答申」

3

グランドデザイン答申

予測不可能な時代の到来を見据え、専攻分野についての専門性を有するだけでなく、思考力、判断力、俯瞰力、表現力の基盤の上に、幅広い教養を身に付け、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、論理的思考力を持って社会を改善していく資質を有する人材（21世紀型市民）が必要

↓

文理横断的にこうした知識、スキル、能力を身に付けることこそが、社会における課題の発見とそれを解決するための学問の成果の社会実装を推進する基盤となる。

上記のような広範かつ高度な能力・資質をすべての大学生が身に付けることは不可能であり、また必要もない。個々の大学が、個々の学生の能力、資質、将来の進路に応じて、必要と考える能力を必要なレベルで身に付けさせればいい。（本間政雄：99年文部省総務審議官）

国際教養大学・会津大学

公立大学の役割：地方財政という公的資金を基盤として設置・運営されるという性格から、設置者である地方公共団体の人材養成等各種の政策をより直接的に体現するという役割を持つ。そして、各地方公共団体の高等教育政策の中心的役割を担うもので、教育機会の均等の実現、地域活性化の推進、行政課題の解決などを行う。

4

(2)教育

①県立広島大学の人材育成目標をどのように設定すべきと考えているのか。

②その人材育成目標を達成していくため、どのように教育改革に取り組んでいくのか。

5

広島県における高等教育機能強化の必要性(教育)

①生産年齢人口の減少や大学進学時の転出超過への対応

- ✓ 平成22年から平成52年の30年間で、広島県の生産年齢人口は51万人の減少の見込み、市場規模の縮小や労働力不足が懸念される中、社会の様々な場で、イノベーションを創出できる人材を継続的に輩出できる教育環境の構築が必要
- ✓ 広島県では大学進学時に毎年千数百人の転出超過が継続、若年層の転出超過に歯止めをかけるためには、首都圏や関西圏の大学と比較して、**より魅力ある質の高い教育環境の構築が急務**

年度	県内⇒県外大学（転出）A	県外⇒県内大学（転入）B	転出超過数（A-B）
H30	7,285 人	5,956 人	1,329 人

②グローバル化やICTの進展等に対応した人材育成の要請

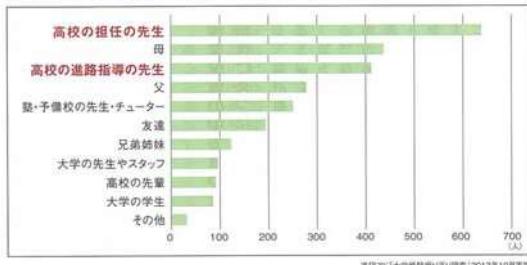
- ✓ グローバル化が進展する中、県内企業の海外展開を主導できる人材や、**グローバル化する企業社員のマネジメントが担える人材**が必要
- ✓ 10~20年後には、日本の職業の半数はAI等で代替可能という推計もある中、**ICTやAIなどの基本的な構造や活用可能性等を十分に理解し、新たなビジネスモデルを提案できる人材**が必要
- ③初等中等教育と接続した「学びの変革」の展開
- ✓ 初等中等教育では、全国に先駆けて「学びの変革」を進め、課題発見・解決学習や海外留学を促進、高等教育においても、**初等中等教育で育成したコンピテンシーをさらに伸ばし、実社会で即戦略として活用できるレベルまで引き上げる教育**を展開することが必要

6

より魅力ある質の高い教育環境（広島県）

①高校生から選ばれる必要

高校生が進路決定する際の相談役は高校教員
〔図表1〕進路を考えるうえで「とても参考にした」人は？



②教員の意識改革（本学学生が好きである）

③志願倍率を上げる（大学ランキングを上げる）

- ・質の高い・意欲ある学生の確保

- ・大学の収入増

志願者数 2,781名（2019）－ 1,944名（2020）= 837名

$$837 \text{名} \times 17,000\text{円} = 14,229,000\text{円} \text{ (定員-45名)}$$

■広島県（回答者数 1,519人）

順位	設置	校名	人数
1	国	広島大学	245
2	私	広島修道大学	86
3	公	県立広島大学	83
4	私	福山大学	73
5	国	岡山大学	70
6	公	広島市立大学	61
7	私	広島工業大学	59
8	私	広島国際大学	58
9	私	安田女子大学	58
10	国	山口大学	57
11	私	広島経済大学	54
12	国	東京大学	51
13	私	青山学院大学	49
14	私	近畿大学	49
15	国	京都大学	46
16	国	大阪大学	45
17	私	福山平成大学	45
18	私	比治山大学	41
19	私	慶應義塾大学	40
20	国	九州大学	36

■島根県（回答者数 463人）

順位	設置	校名	人数
1	国	島根大学	81
2	国	広島大学	38
3	公	島根県立大学	29
4	国	岡山大学	17
5	国	山口大学	14
6	国	東京大学	14
7	公	島根県立大学短期大学部	13
8	国	大阪大学	11
9	国	鳥取大学	10
10	私	広島国際大学	9
11	私	広島修道大学	8
12	国	名古屋大学	7
13	私	広島工業大学	7
14	国	神戸大学	6
15	公	山口県立大学	6
16	国	京都大学	5
17	国	九州大学	5
18	国	東京工業大学	5
19	公	県立広島大学	5
20	私	明治大学	5

「大学人気ランキング」

調査対象：全国の高等学校1年生～3年生

回答者数：約190,613名（2020年1月10日現在）

調査期間：2017年4月～2020年1月

（株）JSコーポレーション

7

(3)研究

①県立大学はどのような研究を進めていくべきと考えているのか。

②そのような研究を促進していくため、どのように取り組んでいくのか。

8

全国的な知名度の向上を図る(ブランド力を上げる)

- ・大学のランキングを上げる(uniRank:13,800大学)

2017年3,569位、2018年3,792位、2019年4,710位、2020年5,099位

- ・THE世界大学ランキング → 大学院の研究力に比重を置いて評価

教育30%、研究30%、被引用論文30%、国際性7.5%、産業界からの収入2.5%

- ・研究力の向上→質の高い研究論文を書かなければランクは上がらない

→大学院の改革

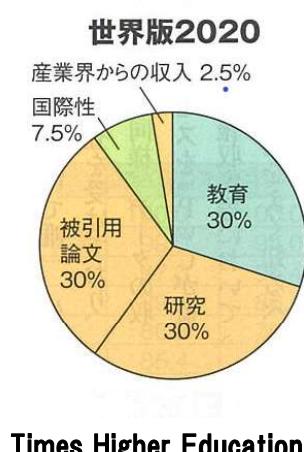
- ・基本研究費配分の見直し→教員評価の重み付け利用(教員業績評価で各自が申告している)

1. 教育 2. 研究 3. 地域貢献

* 国立大学の評価も運営費交付金に反映させている(404億円を再配分)

→地域貢献型55大学、教育研究型15大学、卓越した教育研究型16大学

9



	2021年	2020年	2019年
ランクイン大学	93か国 1,527	92か国 1,396	86か国 1,258
国内	ランクイン大学	116	110
国内	公立大学	12	11
			103

THE 世界大学ランキング 2021 ランクインした日本の大学 (116 大学)

ランク	大学名
36	東京大学
54	京都大学
201-250	東北大学
301-350	東京工業大学
351-400	名古屋大学、鹿児島医科大学、大阪大学
401-500	九州大学、東京医科歯科大学、筑波大学
501-600	藤田医科大学、北海道大学、帝京大学
601-800	会津大学、東京慈恵会医科大学、関西医科大学、慶應義塾大学、神戸大学、日本医科大学、横浜市立大学
801-1000	千葉大学、広島大学、兵庫医科大学、順天堂大学、近畿大学、久留米大学、京都府立医科大学、新潟大学、岡山大学、立教大学、東京医科大学、首都大学東京、早稲田大学
1001+	愛知医科大学、秋田大学、青山学院大学、千葉工業大学、中部大学、中央大学、獨協医科大学、同志社大学、堀越大学、電気通信大学、福井大学、岐阜大学、群馬大学、浜松医科大学、法政大学、兵庫県立大学、茨城大学、岩手大学、香川大学、鹿児島大学、神奈川大学、金沢大学、金沢医科大学、関西大学、北里大学、高知大学、高知工科大学、工学院大学、熊本大学、関西学院大学、京都産業大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学、明治大学、名城大学、三重大学、宮崎大学、室蘭工業大学、長岡技術科学大学、長崎大学、名古屋市立大学、名古屋工業大学、奈良県立医科大学、お茶の水女子大学、大分大学、大阪市立大学、大阪工業大学、大阪医科大学、大阪府立大学、立命館大学、龍谷大学、琉球大学、佐賀大学、埼玉大学、埼玉医科大学、札幌医科大学、芝浦工業大学、滋賀医科大学、島根大学、信州大学、静岡大学、静岡県立大学、昭和大学、上智大学、聖マリアンナ医科大学、東邦大学、東海大学、徳島大学、東京農業大学、東京農工大学、東京都市大学、東京電機大学、東京海洋大学、東京理科大学、鳥取大学、富山大学、東洋大学、豊橋技術科学大学、宇都宮大学、山形大学、山口大学、山梨大学、横浜国立大学

※同一ランキング内では、大学名（英語名）のアルファベット順に記載。

10

(4)地域貢献

- ①県立広島大学はどのような地域貢献を進めていくべきと考えているのか。
- ②そのような地域貢献を推進していくため、どのように取り組んでいくのか。

11

地域貢献

公立大学は地方財政という公的資金を基盤として設置・運営されるという性格から、設置者である地方公共団体の人材養成等各種の政策をより直接的に体現するという役割を持つ。また、各地方公共団体の高等教育政策の中心的役割を担うもので、教育機会の均等の実現、**地域活性化の推進、行政課題の解決**などが挙げられている。

重点研究事業「地域課題解決研究」　これまで大きな役割を果たしてきた。

地域連携センター



(有)一場木工所 もりのぐら



ラボテック(株)害獣忌避装置

12

表-5 民間からの受入件数に占める中小企業の割合（2014～2017年度平均）

(1) 全中小企業の割合					(2) 県内中小企業の割合						
順位	機関名 (*は“SMEコラボ 10大学”)	国公私 等種別	地域 区分	全中小企業 件数/民間 受入件数	受入総件 数の順位	順位	機関名 (*は“SMEコラボ 10大学”)	国公私 等種別	地域 区分	同一県内 中小企業 件数/民間 受入件数	受入総件 数の順位
1	前橋工科大学	公立	地方	73.6%	150	1	前橋工科大学	公立	地方	55.7%	150
2	富山高等専門学校	高専	地方	72.4%	143	2	帯広畜産大学	国立	地方	43.5%	100
3	県立広島大学	公立	地方	68.2%	136	3	富山高等専門学校	高専	地方	43.2%	143
4	拓殖大学	私立	都市	63.8%	91	4	県立広島大学	公立	地方	40.9%	136
5	岡山理科大学	私立	地方	63.2%	140	5	岡山県立大学	公立	地方	40.4%	127
6	沖縄工業高等専門学校	高専	地方	61.1%	154	6	石川県立大学	公立	地方	40.2%	149
7	石川県立大学	公立	地方	60.8%	149	7	崇城大学	私立	地方	39.4%	156
8	琉球大学*	国立	地方	59.6%	44	8	沖縄工業高等専門学校	高専	地方	38.9%	154
9	東京工芸大学	私立	都市	56.4%	151	9	東京工芸大学	私立	都市	36.9%	151
10	麻布大学	私立	都市	56.3%	122	10	茨城大学*	国立	地方	33.4%	51
11	鳥取大学*	国立	地方	55.8%	42	11	琉球大学*	国立	地方	30.2%	44
12	帝広畜産大学	国立	地方	55.4%	100	12	北見工業大学	国立	地方	29.6%	118
13	岡山県立大学	公立	地方	54.5%	127	13	拓殖大学	私立	都市	29.6%	91
14	和歌山大学	国立	地方	53.2%	123	14	和歌山大学	国立	地方	29.5%	123
15	秋田県立大学	公立	地方	52.9%	109	15	福島大学	国立	地方	28.9%	130
16	崇城大学	私立	地方	52.5%	156	16	三重大学*	国立	地方	27.8%	27
17	酪農学園大学	私立	地方	52.2%	116	17	北九州市立大学	公立	地方	27.7%	126
18	岩手大学*	国立	地方	49.3%	46	18	帝京大学	私立	都市	27.0%	74
19	北見工業大学*	国立	地方	49.2%	118	19	岡山理科大学	私立	地方	26.5%	140
20	岐阜大学*	国立	地方	48.5%	26	20	大阪府立大学*	公立	都市	26.3%	22
21	室蘭工業大学	公立	地方	48.5%	108	21	室蘭工業大学	国立	地方	25.8%	108
22	福島大学	公立	地方	48.5%	130	22	広島工業大学	私立	地方	25.7%	147
23	佐賀大学	公立	地方	48.2%	63	23	静岡県立大学	公立	地方	25.5%	103
24	北九州市立大学	公立	地方	48.1%	126	24	電気通信大学*	国立	都市	25.3%	54
25	官崎大学*	国立	地方	47.7%	45	25	大分大学	国立	地方	24.6%	72
26	大分大学	国立	地方	45.8%	72	26	秋田県立大学	公立	地方	24.3%	109
27	近畿大学*	私立	都市	45.7%	20	27	宇都宮大学	国立	地方	24.3%	76
28	三重大学*	国立	地方	45.5%	27	28	富山県立大学	公立	地方	23.4%	121
29	大阪府立大学*	公立	都市	44.7%	22	29	島根大学	国立	地方	22.7%	69
30	茨城大学*	国立	地方	44.7%	51	30	岩手大学*	国立	地方	22.1%	46

資料：表-1と同じ

(注) 共同研究の受入総件数が中央値以上、すなわち総件数ランクが157位以上の機関のみを集計している。

日本政策金融公庫論集第44号(2019年8月)71-98ページ、「産学連携:中小企業と積極的に協力する大学および連携プロジェクトの研究」安田聰子ら から抜粋 13

(5)法人経営

①設置団体(広島県)と教職員とどのような関係を築いていくのか。

設置団体である広島県の人材目標を体現できるよう努力する。

県との間で定期的な会合を持ち、意思の疎通を図る(法人協議会の定期開催)。

職員と教員は大学にとって車の両輪であり、互いの立場を尊重する(教職協働)。

②法人の経営基盤の強化並びに大学運営にどのように取り組んでいくのか。

志願倍率を高め、受験料収入の増収に努力する。

科研費の取得に努め、間接経費の収入を増やす。

外部の競争的資金獲得に努力する。

③1法人2大学体制を踏まえて、創始大学との連携にどのように取り組んでいくのか。

単位互換制度を構築する。

定期的な学生交流会を開催する。

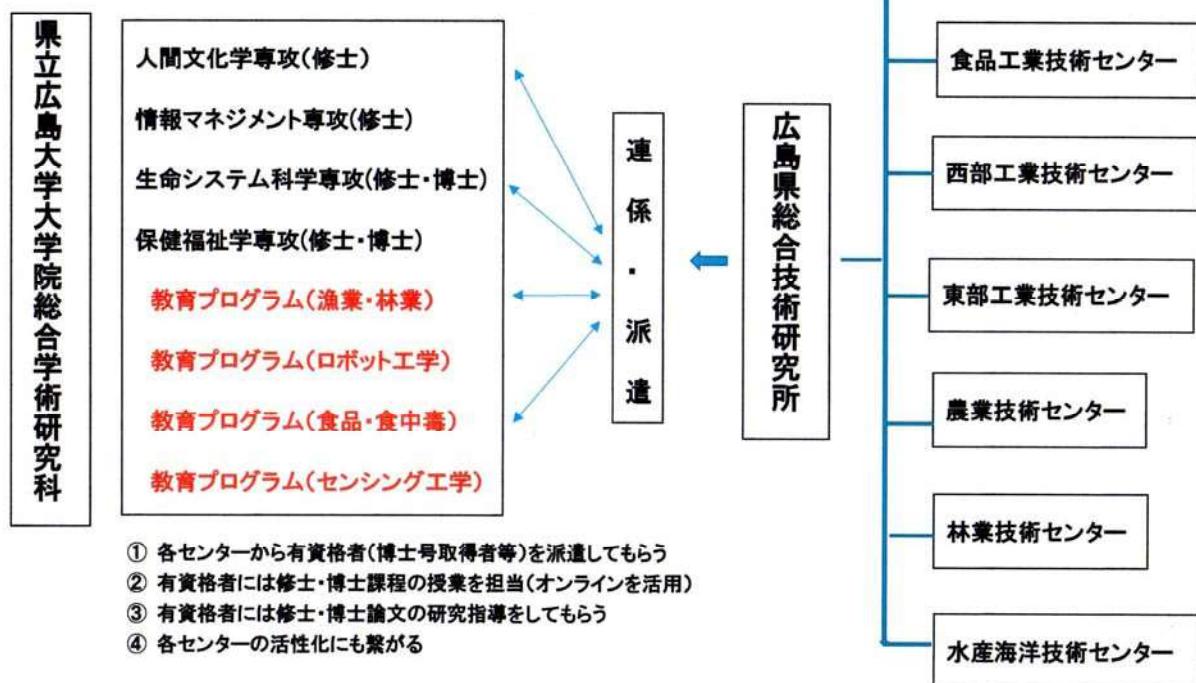
スタディツアーなどを共有し、両大学の留学生や日本人学生との交流を図る。

入口 → 大学 → 出口

一般(前期・後期)	・アクティブラーニング	就職率 100%
学校推薦型	・何を学び、身に付ける	学生の満足度
総合型（専願ではない）	ことができたか	卒業後のケア
社会人特別	・学生の満足度	
帰国生徒特別	・学修成果の可視化	
外国人留学生特別	・教学 IR	
入試改革(個別→面接・小論文)	・国際化(英語での授業:欧米圏から)	
指定校制(農業高校)	・大学院改革(総合研究所との連携)	
編入学(県立農技大・国立高専)	・再編の総括(学科名・総合問題)	
志願者倍率を上げる	・教教分離(県大型)	

15

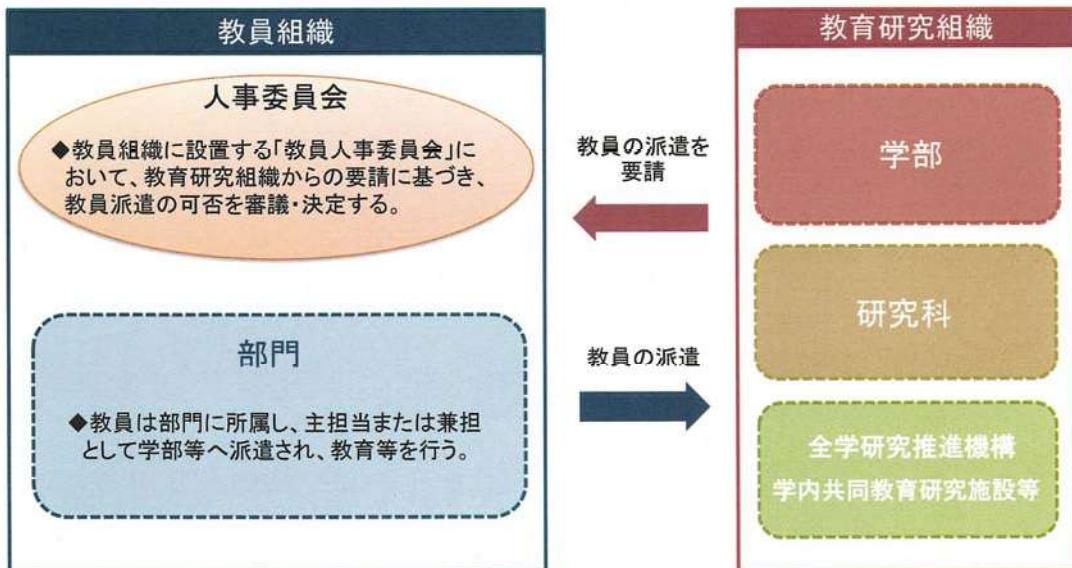
大学院改革構想



16

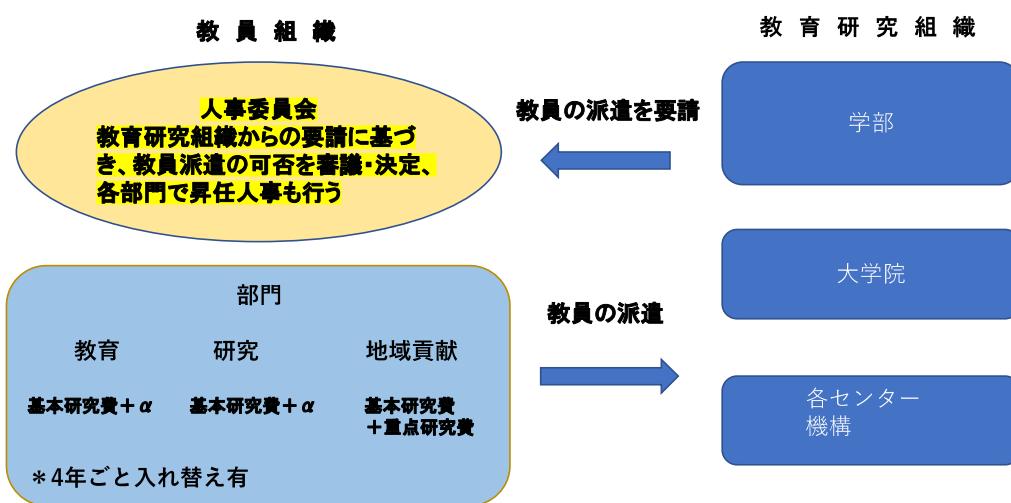
学長のリーダーシップの下、戦略的な教員人事を可能とするガバナンス体制の構築

大分大学に存在する多様な教員人材を効果的・効率的に活用するために
「教育研究組織」と「教員組織」を分離



17

教育研究組織と教員組織の分離(県大型)



人事委員会には、教育部門部会・研究部門部会・地域貢献部会を設ける。

昇任願いは、教授会推薦あるいは自己推薦

昇任には、在籍キャンパス常勤職員の過半数の承認が必要(教職協働)

18

ご清聴ありがとうございました。